



広島新聞

常陸大宮



市民プールにて 気持ちいい～！



9月1日は防災の日です。防災の日は、「1923年（大正12年）9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れない」という意味と、この時期に多い台風への心構えの意味を含めて、1960年（昭和35年）に制定されたものです。

近年、国内外において阪神・淡路大震災や新潟県中越地震、中国・四川大地震など多くの被害が出る地震が数多く発生しています。また、南関東直下型地震や東海地震など、甚大な被害が予想される大地震が、近い将来発生する恐れがあると予測されています。

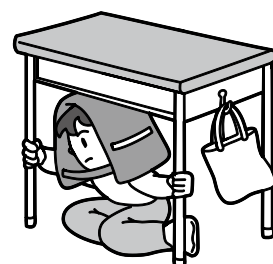
地震が発生したとき、被害を最小限におさえるには、一人ひとりがあわてずに適切な行動をとることが極めて重要です。そのためには、皆さんが地震について関心を持ち、いざというときに落ちついて行動できるように、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておくことが大切です。

万が一大きな地震が発生したらどのような行動をとれば良いのか、地震に備えてどのような対策をすれば良いのか。
地震発生時、発生直後、発生後、日頃の対策、それぞれのポイントをまとめました。

◆◆◆地震発生時の行動◆◆◆

身の安全を確保する！

- 地震の時は、机の下に隠れるなどして身の安全を図り、揺れがおさまるまで様子をみましょう。



◆◆◆地震発生直後の行動◆◆◆

落ちついて火の元の確認をする

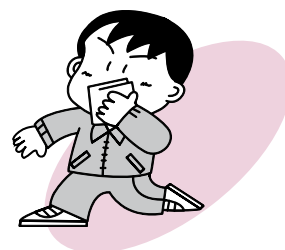
- 火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をし、出火した時には落ちついて消火しましょう。

あわてた行動はけがのもと

- 屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意しましょう。

窓や戸を開け出口を確保する

- 揺れがおさまったら、避難できるよう出口を確保しましょう。



あわてて外に飛び出さない

- 屋外に避難する際に、瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくる恐れがあるので注意しましょう。

門や塀には近寄らない。

- 屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らないようにしましょう。倒れてくる恐れがあります。

◆◆◆地震発生後の行動◆◆◆

正しい情報を得て確かな行動を！

- 混乱した被災地では、不確実な情報や噂が飛び交う可能性があります。そのような情報に惑わされずに、ラジオやテレビ、消防署、警察署、市役所などから正しい情報を得ましょう。

確かめ合おう わが家の安全と隣の安否！

- 自分の家の安全を確認した後、隣り近所の安否を確認しましょう。

協力し合って救出・救護！

- 倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を、みんなで協力し、救出・救護しましょう。

避難の前に電気・ガスの安全確認！

- 避難をする時には、ブレーカーを切りガスの元栓を締めて、火災発生を防止してから避難しましょう。

◆◆◆地震に備える日頃の対策◆◆◆

家具類の転倒・落下防止をしておこう

- 家具やテレビ、パソコンなどを固定し、転倒や落下防止措置をしておきましょう。
- けがの防止や避難に支障のないように家具を配置しておきましょう。

けがの防止対策をしておこう

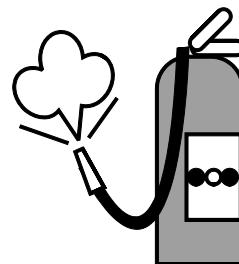
- 避難に備えてスリッパやスニーカーなどを準備しておきましょう。
- 停電に備えて懐中電灯をすぐに使える場所に置いておきましょう。
- 食器棚や窓ガラスなどには、ガラスの飛散防止措置をしておきましょう。

家屋や塀の強度の確認をしておこう

- 家屋の耐震診断を受け、必要な補強をしておきましょう。
- ブロックやコンクリートなどの塀は、倒れないように補強しておきましょう。

消火の備えをしておこう

- 火災の発生に備えて消火器の準備や風呂の水の汲み置きをしておきましょう。



火災発生の早期発見と防止対策をしておこう

- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- 普段使用しない電気器具は、差込みプラグをコンセントから抜いておきましょう。
- 電気やガスに起因する火災発生防止のため感震ブレーカー、感震コンセントなどの防災機器を設置しておきましょう。

非常用品を備えておこう

- 非常用品は、置く場所を決めて準備しておきましょう。
- 車載ジャッキやカーラジオなど、身の周りにあるものの活用を考えておきましょう。

家族で話し合っておこう

- 地震が発生した時の出火防止や初期消火など、家族の役割分担を決めておきましょう。
- 家族が離れ離れになった場合の安否確認の方法や集合場所などを決めておきましょう。
- 家族で避難場所や避難経路を確認しておきましょう。
- 普段のつき合いを大切にするなど、隣り近所との協力体制を話し合っておきましょう。



地域の危険性を把握しておこう

- 地域の防災マップに加えて、わが家の防災マップを作っておきましょう。
- 自分の住む地域の地域危険度を確認しておきましょう。

防災知識を身につけておこう

- 新聞、テレビ、ラジオやインターネットなどから、防災に関する情報を収集し、知識を身につけておきましょう。
- 防災に関する講演会等に参加し、過去の地震の教訓を学んでおきましょう。

防災行動力を高めておこう

- 防災訓練に参加して、身体防護、出火防止、初期消火、救出、応急救護、通報連絡、避難要領などを身につけておきましょう。

家具類の転倒・落下防止策

【転倒・落下防止のポイント】

- ・転倒防止金具などで固定し、倒れにくくしておく。
- ・サイドボード、食器戸棚、窓などのガラスが飛散しないようにしておく。
- ・本棚や茶ダンスなどは、重い物を下の方に収納し、重心を低くする。
- ・棚やタンスなどの高いところに危険な物を載せて置かない。
- ・食器棚などに収納されているガラス製品（ビン類など）が転倒したり、すべり出したりしないようにしておく。



【具体的な固定方法】

- ・二段重ねの家具類は、上下を平型金具などで固定する。
- ・柱、壁体に固定する場合は、L型金具とモクネジで家具の上部を固定する。
- ・ガラスには、ガラス飛散防止フィルムを張る。
- ・吊り戸棚などの開き扉は、掛金などにより扉が開かないようにする。
- ・食器棚のガラス製品（ビン類など）が、転倒したりすべり出さないよう防止枠を設ける。

非常時に備えておく物

【非常持出品】

飲料水・携帯ラジオ・衣類・履物・食料品・マッチやライター・貴重品・懐中電灯・救急セット・筆記用具・雨具（防寒）・チリ紙など。

※両手が使えるリュックサックなどに、生活用品等必要なものを入れ、目のつきやすい所に置いておく。

【非常備蓄品】

地震後の生活を支える物。一人3日分程度（食料品等）

【停電に備えて】

懐中電灯・ローソク（倒れにくいもの）

【ガス停止に備えて】

簡易ガスコンロ・固形燃料

【断水に備えて】

飲料水（ポリ容器などに）

※1人1日3L目安

【防災準備品】

地震直後の火災や家屋倒壊に備える物

【火災に備えて】

消火器・三角消火バケツ・風呂の水の汲み置きなど。

【避難・救出に備えて】

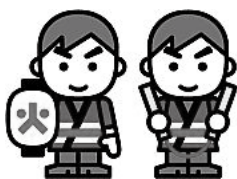
おの・ハンマー・スコップ・大バール・防水シート・のこぎり・車載ジャッキなど。



自分のまちは自分たちで守る！

1995年（平成7年）1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」は、死者6,433人、行方不明者3人、負傷者43,792人を出す大きな震災でした。家屋の下敷きになって救助を求める人たちや、火災が同時多発的に発生し、すべての現場に消防署員が出動する事が困難になってしまいました。そんな時に大きな力を発揮したのが、地域住民の力でした。

阪神・淡路大震災後、大規模災害時の地域住民による自主的な防災活動こそ、非常時において最大の効果を発揮することが明らかとされ、各地で『自主防災組織』や『消防団』等、地域住民での防災活動が重要とされています。



昨年8月30日に実施された茨城県・常陸大宮市の総合防災訓練には多くの地域住民が参加しました。

大規模災害発生時の消防の取り組み

国民の生命・身体・財産を守ることを任務とする消防本部は、法律に基づき、原則として、市町村単位で運営され、防災の啓蒙活動や災害現場活動など、住民の「安全・安心」を守っていますが、大規模災害や特殊な災害が発生したとき、被災地の消防本部だけでは対処できないことも想定されます。そんなとき、被災地の要請を受け全国の消防本部から応援部隊が駆けつけます。この応援部隊を「緊急消防援助隊」といい、地域を越えた消火・救助活動等を実施します。

緊急消防援助隊は、阪神・淡路大震災を教訓に、全国の消防本部による応援を速やかに実施するため、平成7年度に創設されました。平成16年4月には、消防組織法により法律に基づいた部隊となり、平成20年10月現在では、全国の消防本部から3,961部隊が登録され、全国各地で発生している大規模災害に出動しています。

緊急消防援助隊は、指揮支援部隊・都道府県隊指揮隊・消火部隊・救助部隊・救急部隊・後方支援部隊・特殊災害部隊・特殊装備部隊・航空部隊・水上部隊と多岐にわたる精鋭部隊から構成されています。当市消防本部も消火部隊（水槽付ポンプ車）1隊、救急部隊（高規格救急車）1隊の計2隊が緊急消防援助隊として登録しており、茨城県隊の部隊として県内はもとより、県外への出動体制をとっています。

また、万が一、常陸大宮市に大規模災害が発生し、当市の消防力だけでは対処出来ないときにも、県内の消防本部をはじめ各都道府県の消防本部から緊急消防援助隊が駆けつけます。



緊急消防援助隊 消火部隊登録車両
（災害対応特殊水槽付ポンプ車 東消防署配置）



緊急消防援助隊 救急部隊登録車両
（高規格救急車 東消防署配置）

平成20年度

常陸大宮市

行政改革取り組み状況

市では、将来に向けた中長期的な財政見通しのもと、安定した財政基盤と市民に開かれた効率的な行政運営体制を確立するため、3つの推進項目を基本方針とする「常陸大宮市行政改革大綱」を平成18年3月に策定しました。

この行政改革大綱に示された目標を達成するため、市では具体的な施策の内容を示した実施計画（平成18年度～平成22年度）に基づいて、行政全般にわたる改革を積極的に推進しています。

平成20年度の主な行政改革の取り組み状況をお知らせします。



1 効率的な行政運営の推進（平成20年度の取り組みによる効果額 394,190千円）

実施計画項目	取 り 組 み 実 績	取り組みの成果	効果額（千円）
事業コストの縮減 見直し	○平成19年度に実施した事務事業を対象に、事務事業評価（評価実施165事業）を実施し、その結果を平成20年11月に市のホームページで公表しました。	○事務事業の見直しによる効率的行政運営と市民への説明責任を図りました。	—
	○総合計画実施計画の策定に当たり、市の施策の効果的な推進を図るため、政策・財政会議を設置しました。	○計画的な行政運営を図りました。	—
	○平成20年6月を職員提案強化期間として提案を奨励した結果、市民サービスの向上に関すること、経費の削減に関すること等、19件の提案がありました。	○職員の意識啓発及び自己能力の開発を図り、もって行政運営の効率化及び市民サービスの向上を図りました。	—
	○平成21年度予算編成に当たり、経常的経費（時間外勤務手当・職員普通旅費・消耗品費・食糧費等）の削減に努めました。	○事務事業コストの縮減を図りました。	36,797
	○日常業務における両面コピーの徹底、昼休みの一斉消灯、冷暖房の適正な温度設定等に努めました。	○事務事業コスト及び施設の維持管理費の縮減を図りました。	20,874
	○平成19年3月に策定した地球温暖化対策実行計画（H19～H23の5か年間）に基づき、市役所の事務事業活動に伴う温室効果ガスの排出抑制に努めました。	○事務事業の実実施時の環境対策及び省エネによる経費削減を図りました。（対H17比）	6,500
	○道路工事等において、県残土情報システム等を活用し、他路線及び他事業・県等の近接工事の残土を有効に活用しました。	○公共工事のコスト縮減を図りました。	4,977
	○水道工事に係る設計委託について、業務の一括発注に努めました。	○公共工事のコスト縮減を図りました。	500
	○公用車見直し計画に基づき、公用車の更新時に廃車（5台）、リースによる調達（4台）を行いました。	○公用車の管理経費の縮減を図るとともに、配置台数の適正化を図りました。	9,977
	○大宮学校給食センターの調理業務を平成20年度から民間委託しました。	○学校給食業務の効率的・合理的な運営の推進を図りました。	26,491
民間委託 の推進			
指定管理者 制度の活用	○平成20年4月から公の施設18施設に指定管理者制度を導入しました。（御前山青少年旅行村、三王山自然公園、おおみや広域聖苑、大宮農村環境改善センター、ふれあい農園、辰ノ口親水公園外12公園）	○管理運営コストの縮減及び市民サービスの向上を図りました。	

実施計画項目		取 り 組 み 実 績	取り組みの成果	効果額 (千円)
事務事業の見直し	市単独補助金等の見直し	○平成21年度市単独補助金について、予算編成時に補助金等審議会等で補助金等見直し要領に基づき審議し、適正化を図りました。	○事務事業コストの縮減を図りました。	20,498
	外郭団体等の見直し	○平成18年1月に策定した常陸大宮市男女共同参画計画に基づき、各種審議委員会等の女性委員の増員を推進しました。 ・各種審議会（附属機関）の女性委員比率21.5%（平成20年4月1日現在）	○男女共同参画型社会の推進を図りました。	—
営 業 地 方 公 営 健 全 化 企 業 の 経 営		○徴収嘱託員による水道料金の滞納整理を実施しました。 ・平成20年度徴収実績 1,440件 11,378千円	○自主財源の確保と受益者負担の適正化を図りました。	11,378
組織・機構の見直し	組織・機構の見直し	○平成21年1月に組織機構検討委員会を設置し、組織機構の見直しを行いました。 ①政策審議室及び市民協働課の新設、すぐ対応課の組織体制の見直し ②経済建設部（経済部と建設部の統合）、企画課（企画課と情報政策課の統合）、税務徴収課（税務課と収納課の統合）、都市建設課（都市整備課と建設課の統合）、市民福祉課（総合支所の市民課と福祉健康課の統合） ③教育委員会組織の見直し（教育総務課及びスポーツ振興課の新設、各教育事務所の組織体制の見直し）	○地方分権の進展や新たな行政課題、多様化する住民ニーズに的確に対応するため、効率的・効果的な組織機構に見直しました。	—
	窓口サービスの見直し	○平成20年12月にクレーム対応能力向上研修（2日間）を実施しました。（参加者22人） ○本庁、総合支所で実施している木曜日窓口延長の実施方法等について検討しました。（平成21年度から総合支所窓口延長時間を午後7時から午後6時15分に変更）	○市民に対する職員の接遇力向上を図りました。 ○事務事業の見直しによる効率的行政運営を図りました。	— —
配 置 義 務 教 育 施 設 等 の 適 正 推 進		○義務教育適正配置実施計画を策定し、同計画の地区説明会並びに市内小学校8校について、平成22年4月の統合に向けて推進しました。	○義務教育施設の適正な配置を推進しました。	—
人 件 費 の 抑 制	職員数の削減及び定員適正化の推進	○平成22年4月1日現在における職員数を583人以下に削減します。 （目標：5か年で65人の削減） ・H20年度25人退職 H21年度6人（消防職）採用（平成21年4月1日現在で63人の削減）	○計画的に職員を削減することで、人件費の抑制及び定員適正化を図りました。	188,378
	給与構造改革及び給与の適正化の推進	○人事評価制度について、平成20年度に管理職を対象に試行導入しました。 ○平成20年4月支給分から特殊勤務手当を見直しました。	○適正な人事管理及び給与構造改革の推進等を図るため、試行導入しました。 ○制度の趣旨に合致した手当支給に見直しました。	— 2,800

実施計画項目	取 り 組 み 実 績	取り組みの成果	効果額 (千円)
人材育成の推進	○茨城県へ実務研修生として職員6人を派遣しました。	○茨城県との人事交流を推進し、職員の人材育成を図りました。	—
	○職員研修を実施しました。 (茨城県自治研修所研修参加者50人)	○職員の政策形成能力や創造的能力等の向上を図りました。	—
電子自治体の推進	○庁内の基幹系システム (住民記録・税務・保険年金等)の再構築を推進し、平成21年2月に一部本稼動しました。	○市民サービスの向上、事務の効率化、コスト削減、セキュリティの確保を図るため、システムの一元化に向けて取り組みました。	—
電子自治体の推進	○携帯電話基地局の整備促進を図りました。 (市単独事業：千田地区2か所、入本郷地区1か所、吉丸地区1か所)	○携帯電話のエリア拡大を図りました。	—
	○市内でブロードバンド環境が整備されていない「盛金局舎」に、NTTへ早期整備を要望し、平成20年7月にADSLが開通しました。	○ブロードバンド環境の整備促進を図りました。	—
	○平成20年10月に市内電気店・工事店及び共同受信組合代表者を対象に、共同受信施設のデジタル化に関する説明会を総務省・NHK・民放代表の協力を得て開催しました。 (緒川総合センター 参加者31人)	○放送エリア受信拡大のため取り組みました。	—
	○関係機関等に対し、美和高部中継所及び盛金中継所のデジタル中継局としての早期実現に向けて要望しました。		
推進	○平成20年12月に職員研修を4回実施しました。 (12月15日・16日午前・午後の計4回実施。参加者136人)	○市民、職員の情報化推進(セキュリティ及び操作能力の向上等)を図りました。	—
	○平成20年度に図書情報館において、市民対象のIT講習会を18回実施しました。 (5講座 参加者105人)		

2 健全な財政基盤の確立

実施計画項目	取 り 組 み 実 績	取り組みの成果	効果額 (千円)
市税等収納率の向上	○市税等収納率の向上を図るため、次のような取り組みをしました。 ・平成20年5月に管理職員による特別滞納整理を実施。 ・平成20年7月に管理職員(部長級)による大口滞納者に対する特別滞納整理を実施。 ・平成20年11月に国保・介護担当課との合同滞納整理を実施。 ・平成20年10月から12月に、常陸太田県税との共同滞納整理を実施。 ・茨城租税債権管理機構への事案移管20件	○自主財源の確保と市民負担の公平性の観点から、市税等収納率の向上を図りました。	40,380

実施計画 項目	取 り 組 み 実 績	取り組みの成果	効果額 (千円)
自主財源の確保	○遊休地等の利活用及び処分を検討・実施しました。 (平成20年度：遊休土地1件の売却)	○市有財産の適正な維持管理及び自主財源の確保を図りました。	2,180
	○山方及び緒川地域の分譲地について、販売促進を図りました。(平成20年度は6区画を売却)	○市有財産の有効活用及び定住促進を図りました。	21,581
	○市のホームページ、広報、旬報、窓口用封筒に事業者等の有料広告を掲載しました。	○自主財源の確保及び地域経済活性化を図りました。	879
市債の抑制 中長期的展望に 立った財政運営	○経常収支比率については、平成19年度89.1%で90%未満となり、指標の適正水準確保に努めました。また、起債残高の縮減を図るため、市債発行額を償還元金内に抑制するとともに、公的資金補償金免除繰上償還を実施しました。 (市債残高が平成21年度末には、一般会計で前年度対比約9億9000万円減)	○安定かつ継続的な財政運営を図りました。	—

3 市民参加による協働のまちづくり

実施計画 項目	取 り 組 み 実 績	取り組みの成果	効果額 (千円)
行政連 絡組織の 活性化と 自主運営	○平成20年12月に区長を対象に、地域で取り組む地域活性化事業の情報交換会を実施し、情報の共有化を図りました。(参加者78人) ○平成21年2月に三次市長を講師に講話会を開催し、区長・副区長の行政施策等に関する知識の高揚を図りました。(参加者156人)	○合併により広範となった市域活性化のため、自治組織の育成を図りました。	—
市民参画(協働)の推進	○第4期介護保険事業計画に係るパブリックコメントを、市のホームページ及び旬報で実施しました。 (募集期間：平成20年10月24日～11月28日) ○男女共同参画計画後期基本計画(案)に係るパブリックコメントを、市のホームページ及び旬報で実施しました。 (募集期間：平成20年12月5日～平成21年1月6日)	○市民の意向を把握・分析し、政策へ反映させるためパブリックコメントを実施し、市民参画(協働)の推進を図りました。	—
	○まちづくり講座(19講座 受講者478人)を開催しました。 (講座内訳：総務部2回、市民部2回、保健福祉部10回、経済部1回、教育委員会3回、消防本部1回)	○まちづくりに関する学習会の拡充と市政への理解を深め、まちづくり活動の推進を図りました。	—
知的財産の活用	○平成21年3月にまちづくりシンポジウム「美しい山や川 ふるさとの魅力をいかして～御前山からの発信～」を開催しました。(参加者70人) ○平成20年8月に茨城大学と包括的なまちづくりの推進を図るため、「茨城大学と常陸大宮市との連携協力協定」を締結しました。 ○平成20年11月に市民大学秋講座(3回シリーズ：参加者16人)、平成21年2月に市民大学講座春講座(3回：延参加者33人)を開催しました。	○本市と地域連携に関する協定を締結している茨城大学の知的財産を積極的に活用し、市民、大学、行政が連携・協働しながらまちづくりの推進を図りました。	—

■問い合わせ先■ 本庁 企画課 行政改革推進室 行政改革推進グループ
☎ 52-1111 (内線 323)

制度を知って

いますか？

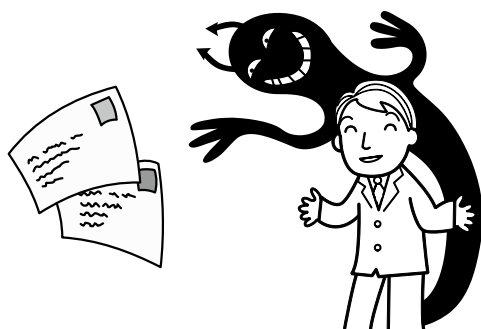


「契約したけど解約したい…
困った時に頼れる制度」

「訪問販売などで、セールスマン
に勧められ契約したけど、やはり必
要のない買い物だった。」

こんな時に頼りになるのが「ク
ーリング・オフ制度」です。

消費者が特定の取引で商品やサー
ビスなどの契約をしたとき、契約後
一定期間内であれば、理由を問わず
一方的に申し込みの撤回または、契
約の解除が出来ます。



クーリング・オフの手続き

契約書面を受け取った日を含めて決められた期間内に書面で販売会社あてに通知します。

- ・必ず書面（はがき）などで通知する。
- ・証拠を残すため両面コピーをとり保管する。
- ・郵便局で「特定記録郵便」か「簡易書留」で送り受領書も保管する。
- ・クレジット契約の場合は信販会社にも通知する。

○記載例

（販売会社に通知するときの例）

郵便はがき

□□□□□□□□

（販売会社住所）

〇〇株式会社（代表者）様

通 知 書

契約年月日 平成〇年〇月〇日
商品名 〇〇〇〇〇〇
契約金額 〇〇〇〇円
販売会社名 〇〇株式会社
〇〇営業所
担当〇〇〇〇

上記の契約は解除します。
なお、支払済みの〇〇円を返金し、商品
をお引き取りください。

平成〇年〇月〇日
常陸大宮市〇〇町〇〇番地
（氏名）

（信販会社に通知するときの例）

郵便はがき

□□□□□□□□

（信販会社住所）

〇〇信販株式会社 御中

通 知 書

契約年月日 平成〇年〇月〇日
商品名 〇〇〇〇〇〇
契約金額 〇〇〇〇円
販売会社名 〇〇株式会社
〇〇営業所

上記の契約は解除します。

平成〇年〇月〇日
常陸大宮市〇〇町〇〇番地
（氏名）

クーリング・オフができる期間の一例

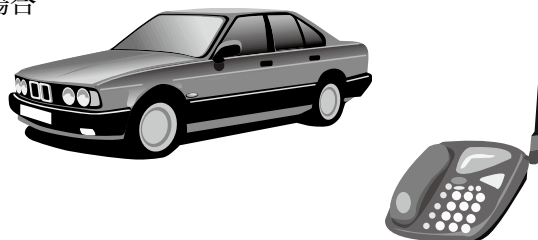
取引内容	適用対象	期間
訪問販売	店舗外での指定商品・権利・役務の契約	8日間
電話勧誘販売	業者からの電話による指定商品・権利・役務の契約	8日間
連鎖販売取引	マルチ商法による取引。店舗契約を含む。指定商品なし	20日間
特定継続的役務提供	家庭教師・エステサロン・学習塾・語学教室・パソコン教室・結婚相手紹介サービスの継続的契約。店舗契約を含む	8日間
業務提供誘引販売取引	内職商法による取引。店舗契約を含む。指定商品なし	20日間
生命・損害保険契約	店舗外での契約期間1年間を越える契約	8日間

※ 期間の起算は、契約書面を受け取った日を含めて算出します。

※ 法改正に伴い平成21年12月1日以降の契約から、これまでの指定商品・指定役務制を廃止して、訪問販売では、原則すべての商品・役務が対象となります。

クーリング・オフができない場合の一例

- ・3,000円未満の商品等を現金で購入した場合
- ・乗用車
- ・使用・消費した消耗品
- ・通信販売で購入した場合



クーリング・オフの効果

- ・契約は無条件で解除になります。
- ・すでに払ったお金があれば、全額戻ってきます。
- ・設置済みの商品や、施工済みの工事も解除でき、現状回復を要求できます。
- ・商品の返品費用は事業者の負担となり、違約金等は一切かかりません。

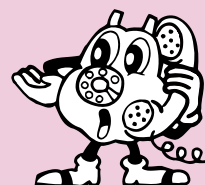
クーリング・オフ制度ですべてが解決できるわけではありません。
契約はくれぐれも慎重に行うよう注意しましょう。

■問い合わせ先■

常陸大宮市消費生活センター（本庁商工観光課内） ☎ 52-2185（直通）

【受付時間】

午前9時～正午 午後1時～4時 月～金曜日
※土・日・祝日・年末年始はお休み
※月・水・金は専任の相談員が対応します。



9月1日からパスポート窓口を開設します！

平成21年9月1日からパスポート(旅券)の申請・受領が、市役所市民課(本庁1階)で行えるようになります。

平成21年9月1日以降、市内に在住している方は県内の各パスポートセンターが利用できなくなります。
ただし8月31日までに申請をされた方の受領は、県のパスポートセンターで行っていただくこととなりますのでご注意ください。

申請・受領の時間

月～金曜日の午前9時～午後4時30分

※土・日及び祝日、年末年始(12月29日から1月3日)は閉庁となります。

受付場所

市役所市民課パスポート窓口(本庁1階)

※各総合支所でのお取り扱いはありません。

申請に必要な書類

一般旅券発給申請書	10年用・5年用(20歳未満の方は5年用のみ)	
戸籍抄(謄)本 1通	発行の日から6カ月以内のもの	
写真 1枚 (ご持参ください)	申請の前日6カ月以内に撮影されたパスポート規格のもの 縁なし、正面向き、無帽、無背景で、顔がはっきりと写っているもの	
本人確認書類	1点で良いもの	運転免許証・パスポート・写真付き住民基本台帳カード等
	2点必要なもの	健康保険証・介護保険被保険者証・年金証書(手帳)等 ※詳しくは、市民課にお問い合わせください
前回発行のパスポート	有効なパスポート・期限切れのパスポートがある方は、ご持参ください	

申請の種類

- 新規申請 初めての申請、または期限の切れたパスポートをお持ちの方
- 切替新規申請 有効残存期間が1年未満などの理由で、新しいパスポートに切り替える場合
※パスポートの記載事項に変更が無い方は、戸籍抄(謄)本の添付を省略可能
- 訂正新規申請 パスポートの記載事項に変更がある方で、新しいパスポートを希望する場合
- 訂正申請 パスポートの記載事項に変更がある方が、追記欄に変更後の内容を記載する場合
- その他 増補申請・居所申請・紛失の届け、パスポートの破損等
※詳細については市民課にお問い合わせください

受領について

●必要書類

申請時にお渡しする「旅券引換書(受理票)」と手数料

・手数料

種類	手数料	内 訳	
		収入印紙	県収入証紙
10年パスポート	16,000円	14,000円	2,000円
5年のパスポート	11,000円	9,000円	2,000円
申請時12歳未満の方のパスポート	6,000円	4,000円	2,000円

印紙等は市役所で購入できます。

●交付予定日

土日及び祝日、年末年始を除いて申請日から8日目以降

※年齢に関係なく、本人でなければ受け取ることができません。

■問い合わせ先■ 本庁 市民課 ☎ 52-1111 内線 103

市議会臨時会

平成21年第4回常陸大宮市議会臨時会が、7月28日に開会され、次の議案が審議され、可決されました。

契 約

○財産の取得について

(救助工作車)

○財産の取得について

(パーソナルコンピュータ等)



移動市長室開設

7月13・15・16日の3日間にかけて、市内5地域で開設された移動市長室は、市政を身近に感じていただくことを目的として、昨年から実施しています。

移動市長

室は、市民の皆さんの声を市政に生かしていくため、今後とも継続して開設していきます。



クリーン作戦実施

7月12日に常陸大宮市一斉クリーン作戦を実施しました。

ごみのない明るい地域にしようとして、国道・県道・市道及び河川で各地域の環境保全推進委員長を中心に、地域住民や市内中学校、常陸大宮市ライオンズクラブ、常陸大宮市建設業協会、常陸大宮市内郵便局などの約11,600人が一斉に清掃活動を繰り広げ心地よい汗を流しました。

参加者は、空き缶などの不燃ごみ2,400kg、ペットボトル、たばこの吸い殻などの可燃ごみ3,350kg、その他粗大ごみを回収しました。

参加された皆さん、ご協力ありがとうございました。

これからも、一人ひとりがマナーを守り、住みよい環境づくりに取り組みましょう。



子育て広場へようこそ

子育て広場は毎週火、水、木の週3回、総合保健福祉センターかがやき2階で開催しています。予約なしで利用でき、出入りは自由。子ども同士、親同士の交流の場となっています。

また、子育て広場のイベントとして、講師を招き、月ごとに「読み聞かせ」「親子体操」「ヨガ」等さまざまなイベントを行っています。中でも予約が必要な親子体操とヨガは募集人数にあつという間に達してしまうほどの人気で、好評を博しています。

6月22日は親子体操、7月15日にはヨガ講座を実施し、たくさんの方に利用していただきました。



6月22日
親子体操

15組の親子がスキップをはかりました



7月15日
ヨガ講座



▲ヨガを始める前のストレッチ
15人が参加

腹式呼吸でリラックスして行います





大賀放課後児童クラブが開所

7月22日、大賀小学校において、大賀放課後児童クラブの開所式が関係者の出席のもと行なわれました。当放課後児童クラブの定員は30人で、就労等の理由で、保護者が、昼間家庭にいない児童を対象に、放課後の安心安全な場所を提供します。公立の児童クラブとしては6番目の開所となり、専任の指導員が放課後から午後7時まで預かり、児童の指導にあたります。

いっしょにまちづくり

山城調査に関連した歴史講演会に出席して

木村 宏さん（照山）

先日、市と茨城大学が地域連携事業として進めている「山城跡とその周辺の活用できる資産に関する分布調査」の中から「戦国の城を考える」という題で、それに携わっている高橋修教授の講演会を拝聴しました。



市内には佐竹氏関連の城館が多くあり、前々よりその調査や保存の必要性を感じていましたが、更に広域化し関連する城館も増え、一層その必要性を痛感していたところです。

まさに我が意を得たりと出席しました。市内の城館は、数が多く、保存状態もよくて、城の構造には独自性があるとのことでした。

来る11月1日には、ロゼホールで「よみがえる戦国の城」というテーマで、シンポジウムが開催されるとのことです。今から、多いに楽しみにしています。

※市と茨城大学とは相互に連携協力し「豊かな自然と調和した安心・快適な活力のまち」を目指して各事業に取り組んでいます。

御前山保育園PTAが2連覇！

7月19日、御前山小学校グラウンドにおいて、御前山地域体育協会ソフトボール部主催のソフトボール大会が行われました。この大会は、御前山地域内の保育園、幼稚園、小学校、中学校のPTAが相互の親睦を深めるとともに、スポーツを楽しむことを目的に開催されているもので、今回で34回を数えます。

試合はホームラン合戦となり、3試合で合計14本のホームランを打った御前山保育園が、みごと大会2連覇を達成しました。



▲優勝した御前山保育園PTAの皆さん

**犬や猫を飼うときは
責任を持って！**



犬・猫による被害や苦情相談が多く寄せられています。
ご近所のすべての人が、犬・猫の好きな方とは限りません。そんな方々からも理解が得られるよう、飼い主は周囲に迷惑や危害を及ぼさない心配りが大切です。
鳴き声による騒音、排泄物による苦情、咬みつき事故等々、多くは飼い主の「飼育管理」や「しつけ」によって改善することができます。
飼い主の努力で、ご近所から愛される犬・猫にしてあげましょう。

飼い主のルールとマナー



●犬の登録と狂犬病予防注射を受けましょう！

室内飼育、室外飼育の区別なく、生後3カ月以上のすべての犬に「登録」と「狂犬病予防注射」が法律で義務付けられています。予防注射は、動物病院または、市で春・秋に実施する集合注射で受けましょう。
登録犬が死亡したり、所在地や所有者に変更があったときは、必ず市町村に届け出てください。

●環境美化につとめましょう！

愛犬・愛猫の排泄物の始末は飼い主の義務です。公共の場所（公園・道路など）や他人の土地、建物を汚さないようにしましょう。
飼育場所は常に清潔にして、ハエや悪臭の発生を防ぎましょう。

●犬はつないで、事故の防止に心がけましょう！

犬の放し飼いは、県条例で禁止されています。放し飼いは、他人に恐怖心をあたえたり、咬みつき事故を起こしたり、迷子、交通事故と様々な事件・事故の原因にもなります。
また、特定犬はオリの中で飼いましょう。

●犬・猫にエサだけを与えている人へ！

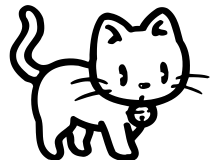
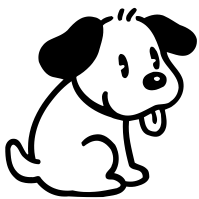
飼うなら責任をもって、他人への迷惑をかけないように正しく飼いましょう。
無責任な飼い方は、みだりに繁殖させることになり、犬・猫を不幸にしています。

●小さな命、大切に！

「捨て犬」「捨て猫」をなくしましょう！
動物を捨てることは、動物愛護法に違反する行為です。子犬や子猫が生まれて困らないよう「生まれないための手術」をおすすめします。

※犬・猫に関する相談は、茨城県動物指導センターに連絡してください。

茨城県動物指導センター
0296-72-1200



スポーツ大会結果

第9回ママさんバレーボール大会

開催日：7月5日

主 催：市バレーボール連盟（中村稔会長）

於：西部総合公園体育館

参加チーム：15チーム

Aブロック1位	大宮ユアーズ
Bブロック1位	ステップ
Cブロック1位	大場V C
Dブロック1位	世喜体協

第5回市長杯野球大会

開催日：5月31日、6月7・28日

主 催：市野球連盟（塩澤實会長）

於：大宮運動公園市民球場外2会場

参加チーム：36チーム

優 勝	フジノン水戸
準優勝	キャデラック
第3位	CLUBウィングス
	常陸大宮市役所

第5回大宮地域支部対抗お父さんソフト・ママさんバレー大会

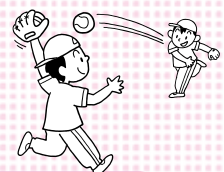


開催日：7月19日

主 催：大宮地域体育協会（安野茂雄会長）

於：西部総合公園体育館

参加チーム：10チーム



ママさんバレーボール

優 勝	上野支部
準優勝	大賀支部
第3位	村石支部
	大場支部

お父さんソフトボール

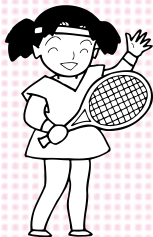
優 勝	若林支部
準優勝	小場支部
第3位	村石支部
	世喜支部



▲優勝した上野支部チーム



▲優勝した若林支部チーム



第5回テニス男女団体戦大会

開催日：7月19日

主 催：市テニス連盟（菊池修平会長）

於：西部総合公園テニスコート

参加者：76人



女子の部

優 勝	ルビー
準優勝	ダイヤモンド
第3位	クリエート
	ピース21の乙

男子の部

優 勝	山方テニスA
準優勝	ピース21の甲
第3位	山方テニスB

健康は食から

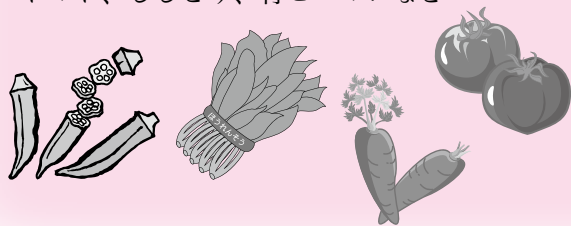
旬の野菜で夏バテ防止、夏バテ解消

暑い中で活動すると、ふだんよりもエネルギーやビタミンなどの消費が増えるため、疲れやすくなります。野菜は1日400g食べるのが理想です。うち緑黄色野菜は150g、淡色野菜は250g食べるのがいいでしょう。

汗で大量の水分が失われる夏は、水分補給がとても大切です。夏に旬を迎える野菜は水分が多く、喉の渇きを防ぎ、熱中症対策にも効果的です。また、ビタミンA・C、ミネラルの多い野菜は、夏バテによる食欲不振や渇きにも有効です。

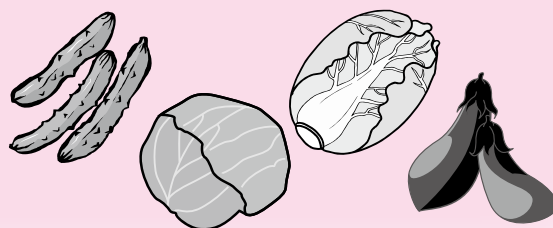
緑黄色野菜

モロヘイヤ、人参、ほうれん草、にら、おかひ、じき、つるな、京菜、つるむらさき、オクラ、トマト、ししとう、青ピーマンなど



淡色野菜

きゅうり、ズッキーニ、レタス、ゴーヤ、なす、白菜、キャベツ、玉ねぎ、もやし、大根など



シルバーリハビリ体操

～握力を強くし

手すりなどをしっかりと握る能力を高める体操～



椅子に深く座り背筋を伸ばします。両指をひっかけ、腕の前で肘を張ります。息を吐いて吸った後、息を吐きながら5～6秒間思いっきり両指を左右に引き合います。左右の腕を組み直して同様に行ってください。

▲山方地域
シルバーリハビリ体操指導士の萩野谷良子さん

健康アドバイス

「AED (自動体外式除細動器)」

常陸大宮済生会病院
外科・消化器科 目黒 由行先生

最近、空港や人の集まる場所にAEDと書かれた機械が置いてあるのを目にしたり、スポーツの大会や大きなイベント会場などで、突然心停止状態となった人が助かったなどということを耳にしたりはしませんか？ AEDとは、万が一そのような状況に遭遇してしまったとき、一番身近にいる皆さんが、その人を救命できる手段の一つです。

AEDは、突然心臓が止まった時によくみられるある特定の死に至る不整脈に対して、従来では病院でしかできなかった電気ショックを、その場にいる人がかけられるようにした画期的な機械です。ケースから取り出し、スイッチを入れると、機械が自動的に音声ガイドで指示を出し、電気ショックの必要の有無の判断をしてくれます。操作は比較的簡単ですが、消防署などで行われている講習会（無料）等で練習したことがあれば、いざという時には自信をもって使用できるでしょう。

突然心臓が止まったときに、その人が生存できるかできないかを決める最も重要なことは、その場にいる人が心肺蘇生をするかしないかです。現在、日本で119番通報から救急車が到着するまでの平均時間は7分。さらに近年、軽症例への救急出動件数が爆発的に増加しており、通報から救急車到着までの所要時間は年々長くなる一方です。あるデータによると心停止から心肺蘇生開始が3分遅れると死亡率は50%にも上ります。

いざという時に大切な人の命を救えるよう、救急車の適正利用に関してもう一度真剣に考え直すと共に、AEDを用いた心肺蘇生法を学んではいかがでしょう。



国長在住 渡辺 直道さん

去年の春、テレビの企画で常陸大宮に移住して農業を始めてから、あつという間に1年半が過ぎました。その間、地域の様々な行事に参加させて頂き、沢山の方と知り合う事ができたのをとても嬉しく思っています。何をするにも全く経験のない自分に、色々な方が力を貸して下さい、アドバイスを頂き・・・振り返ると本当に地域の皆さんに助けられてここまで来れたのだと痛感し、感謝しております。

現在は20種類ほどの野菜を育て3頭のヤギと10羽のニワトリ、20羽のアイガモに犬や猫と暮らしています。農業はまだまだ素人ですが、去年やらなかった作物も育てています。また、農業以外にも新しい事には積極的にチャレンジしていきたいです。自分は静岡出身ですが、常陸大宮が第2の故郷だと思っていますので、今後ともよろしく願ひ致します。

(37歳独身：花嫁さん募集中です。)

野口の山の秘密基地

御前山地域の野口に間伐材を利用したツリーハウスが完成し、7月20日、完成記念イベントが開催され、完成するまでの経過報告やさつきとアジサイの植樹等が行われました。

このツリーハウスは、「いばらきさとやま楽校」のメンバーが中心となって2月から建設を開始し、7月上旬に完成させたもので、敷地内には、ツリーハウスのほかに手作りのシーソーやブランコ、ベンチも設置されています。

「いばらきさとやま楽校」は、都市部と県北地域の住民が力を合わせて、地域の元気づくりに取り組むための楽校で、古くから伝わる漆塗りや古民家再生体験等さまざまな活動を通して交流を行っています。

今後は里山の魅力をより多くの方に知っていただくため、ツリーハウスを中心としたイベントが定期的に実施される予定です。



■問い合わせ先■

茨城県常陸太田市木崎二町937番地10
財団法人グリーンふるさと振興機構
☎0294-72-2266 FAX0294-72-7366

「雅華組」日野市で舞を披露

7月26日、「雅華組」が、東京都日野市で行われた「第9回ひのよさこい祭」(参加団体54組、総勢2,000人)に、本市を代表し参加しました。

当日は猛暑にもかかわらず「雅華組」の38人は、暑さを吹き飛ばす勢いで笑顔を絶やさず、迫力ある演舞を披露し、観客からはたくさんの拍手が送られていました。



※日野市のよさこいチームは、毎年文化の日で開催されている「ふれあい広場」に2年前より参加し、当市と交流を行っています。

広報 常陸大宮 8月 第59号

発行日 平成21年8月25日
発行/常陸大宮市
編集/企画課
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010
E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp
URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

2011年7月24日までに 地上デジタル放送完全移行

デジタル放送に関する問い合わせ先

地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

TEL:0570-07-0101または03-4334-1111

平日：9:00～21:00／土・日・祝祭日9:00～18:00

